

## 事業

## ③地域公共交通確保維持改善事業の活用(地域間幹線系統の運行維持)

幹線の路線バスは、本市の玄関口となる倉敷地域と水島・児島・茶屋町等の各地域・地区や、水島地域と玉島地域など、地域・地区間を結ぶ公共交通として、重要な役割を担っています。このうち、岡山市や坂出市とを結ぶ路線は、事業者や市の運営努力だけでは路線の維持が難しいため、国の地域公共交通確保維持改善事業の地域間幹線系統確保維持国庫補助金や車両減価償却費等国庫補助金の活用により、運行を維持する必要があります。

地域間幹線系統の運行状況（令和6年1月時点）



## 事業

### 地域公共交通確保維持改善事業として確保・維持を図る必要性

運行事業者	路線名	確保・維持を図る必要性
下津井電鉄株式会社	岡山線	岡山線は、JR駅から離れた地区の住民にとって、倉敷市児島地区、岡山市中心部への通勤・通学・買い物等のための移動手段として重要な役割を担っている。一方で、交通事業者や自治体の運営努力だけでは路線の維持が難しく、地域公共交通確保維持改善事業の地域間幹線系統確保維持国庫補助金の活用により運行を維持する必要がある。
	茶屋町線	茶屋町線は、倉敷市茶屋町、岡山市南区興除地区の住民にとって、倉敷市中心部への通勤・通学・買い物等のための移動手段として重要な役割を担っている。一方で、交通事業者や自治体の運営努力だけでは路線の維持が難しく、地域公共交通確保維持改善事業の地域間幹線系統確保維持国庫補助金の活用により運行を維持する必要がある。
琴参バス株式会社	瀬戸大橋線	瀬戸大橋線は、島内に生活利便施設がない島しょ部住民にとって、買い物、通院、通学といった日常生活のための、坂出市中心部や倉敷市児島方面への移動手段として重要な役割を担っている。一方で、交通事業者や自治体の運営努力だけでは路線の維持が難しく、地域公共交通確保維持改善事業の地域間幹線系統確保維持国庫補助金及び車両減価償却費等国庫補助金の活用により運行を維持する必要がある。

### 事業概要（事業認可区分：4条乗合、運行態様：路線定期運行）

路線名	起点	終点	実施主体	補助事業の活用
岡山線	天満屋	JR児島駅前	下津井電鉄株式会社	地域間幹線系統確保維持補助金
茶屋町線	倉敷駅	下電バス興除営業所		
瀬戸大橋線	坂出駅前	JR児島駅	琴参バス株式会社	地域間幹線系統確保維持補助金 ・車両減価償却費等国庫補助金

### 地域公共交通確保維持改善事業の活用可能性がある路線

運行事業者	路線名	確保・維持を図る必要性
岡山電気軌道(株) 両備HD(株) 下津井電鉄(株)	岡倉（旧2号）線	岡倉（旧2号）線は、JR駅から離れた地区の住民にとって、倉敷市中心部、岡山市中心部への通勤・通学・買い物等のための移動手段として重要な役割を担っている。一方で、交通事業者や自治体の運営努力だけでは路線の維持が難しく、地域公共交通確保維持改善事業の地域間幹線系統確保維持国庫補助金の活用の可能性がある。

**実施主体** 交通事業者

**実施期間** 令和6年度～令和9年度